

令和7年度 対話型鑑賞教育 ファシリテーター養成講座カリキュラム

(公財)船橋市公園協会 生涯学習センター
船橋市民ギャラリー

1 ファシリテーターの養成講座日程及び内容

	月日 時間	内容	講師	会場、備考
第1日【5時間】	10月15日(水) 10時～12時 (講演)	<p>●対話型鑑賞教育の意義と授業参加の留意点(2時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2次船橋市文化振興基本方針について ・重点プログラム「アートでつながるまち ふなばし」における対話型鑑賞教育の意義 ・学習指導要領における図画工作、美術科の目標及び内容と鑑賞教育の現状と課題について ・特別な配慮を要する児童への対応について 	<p>(事務局)</p> <p>(指導課)</p> <p>(総セ)</p>	市民ギャラリー 第4展示室
	13時～16時	<p>②-1 基礎講座:対話型鑑賞教育の理論と方法(90分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイスブレイク/参加者自己紹介(20分) ・講義「対話型鑑賞教育の意義と内容について」(30分) ・体験「アートカード体験講座」 <ul style="list-style-type: none"> ・授業の内容を実際に体験してみる(1)(40分) ・気づいたこと考えたことを共有する、質疑応答 <p>②-2 基礎講座:ふなばしアートカードと所蔵作品(90分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふなばしアートカード解説 ・船橋市所蔵作品と船橋市の美術振興活動について ・「船橋市所蔵作品展(12月)」について 	<p>【アドバイザー】 ()</p> <p>(文化課学芸員)</p>	
第2日【6時間】	11月12日(水) 9時～12時 (実践)	<p>③基礎講座:VTS 体験講座(3時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所蔵作品展の紹介/所蔵作品展の目的について ・所蔵作品展の出品作品でVTSを体験する(VTS～Visual Thinking Strategy) ・見学会の内容について伝える ・アートカードの授業から展覧会(見学会)への接続を考えたファシリテーションについて <ul style="list-style-type: none"> ※方法論～アートカードと対話型鑑賞について ・アートカード体験_実際の授業を体験してみる(2)(60分) <p>アートカードの授業の意図と目的</p>	<p>【アドバイザー】 ()</p>	市民ギャラリー 第4展示室 ※アートカードを一人1セット
	13時～16時 (実践)	<p>④基礎講座:アートカードファシリテーター実践講座(3時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>学習指導要領における対話型鑑賞教育の導入・評価</u> ・指導案、評価、授業の説明 ・指導案に基づきファシリテーター体験をしてみる(50分) ・小学校の実践を想定した準備をする <ul style="list-style-type: none"> ファシリテーターの心得を考え共有する(グループワーク) 	<p>【アドバイザー】 ()</p>	



第3・4日【5時間×2】	11月25日(火) 湊町小	⑤⑥⑦⑧実践講座:アートカードの授業の体験 所蔵作品展見学会(文化課)事前授業で、教室実習実施 (午前) ・ファシリテーター、サブファシリテーター活動実践研修(3時間30分) ※メインとサブの両方を体験する。サブはOJT研修の位置付け。対話記録を作成する。 ※全体を見るコーディネーターはアドバイザーが担当 ※授業の進行もアドバイザーが担当 (午後)実践講座「授業の振り返り」(1時間30分) ・活動体験後の話し合い/フォローを行う ・ファシリテーターの活動について細かい調整を行う *活動報告書、対話記録の執筆(在宅勤務)	【アドバイザー】 () (文化課学芸員)	3校のうち2校に参加 各学校
	11月26日(水) 船橋小			
第5日【6時間】	11月27日(木) 海神小 (教室実習) 9時 ~12時30分 13時30分 ~15時30分			
	12月11日(木) 9時~12時	⑨対話型鑑賞教室の振り返り(3時間) ・学校での授業を終えての話し合い(動画視聴) ・アートカードによる授業のみの学校のプログラムの確認 ・翌年度の事業の紹介(授業後展覧会見学なし)	【アドバイザー】 ()	市民ギャラリー 5階 第123和室
第6日【2.5時間】	13時~16時 (実践)	⑩船橋の美術史について「船橋市所蔵作品展見学」(3時間) ・学芸員によるギャラリートーク(VTS体験) ※船橋市所蔵作品/船橋アートカードの実物紹介 ・1,2期生と3期生の顔合わせ ※所蔵作品展でのギャラリートークに参加	【アドバイザー】 (文化課学芸員)	
	2月25日(水) 14時00分 ~16時30分	⑪対話型鑑賞フォーラムに参加(2時間30分) 「対話型鑑賞教育」の推進について ・養成講座修了式	【アドバイザー】 () 他未定	市民ギャラリー 第1展示室
全6日 29時間30分 座学 8.5時間 実践9時間 実習 10時間 講演 2時間				

2 ファシリテーター説明会

- (1)日時 令和7年7月16日(水) 10時~11時30分
(2)場所 市民ギャラリー 第4展示室
(3)内容

内容(時間)	担当
1 船橋市における対話型鑑賞教育の経緯について	文化課
2 養成、採用計画、雇用条件等説明	ギャラリー
3 ①基礎講座 船橋市民ギャラリーの対話型鑑賞教室について(30分) ・対話型鑑賞教室とファシリテーターの役割について ・船橋市所蔵作品の活用について:船橋アートカード ・アートカード体験会	【アドバイザー】 ()
4 質疑応答	